



中国株ウィークリーレポート

2019/11/11

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	27,681.24	6.44	0.02	1.22	18.66	23,327.46
NASDAQ	8,475.31	40.79	0.48	1.06	27.73	6,635.28
日経225	23,391.87	61.55	0.26	2.37	16.87	20,014.77
上海総合	2,964.18	-14.53	-0.49	0.20	18.86	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,973.01	-18.86	-0.47	0.52	31.97	3,010.65
ハンセン	27,651.14	-196.09	-0.70	2.03	6.99	25,845.70
中国企業	10,882.30	-53.59	-0.49	2.45	7.48	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は2.0%高と続伸、上海総合指数は0.2%高

香港市場ではハンセン指数が週間で2.0%高と続伸した。米株高や米中通商協議の進展期待を受けて7日まで6営業日続伸。米中協議を巡って「両国が段階的な関税撤廃に合意した」と報じられたが、ナバロ米大統領補佐官が撤廃合意報道を否定。米政権内の強硬派が対中関税の撤廃に強く反対していると伝わり、8日には7営業日ぶりに反落した。本土市場では上海総合指数が週間で0.2%高と3週続伸した。米中通商問題を巡る報道に神経質に反応。上海総合指数は節目の3000ポイント付近で上値の重い展開が続いた。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、米中通商問題巡る関連報道に注目集まる

香港市場は神経質な展開か。追加関税の撤廃を巡り米中の発表に食い違いが見られるなど米中通商協議の先行きに対しては依然不透明感が根強い。一方で米中首脳会談の具体的な日程や開催場所が決まれば協議の進展期待が高まる可能性があり、今週も関連報道に敏感に反応する展開が予想される。今週はこのほかにも中国の主要経済指標の発表や独身の日セール、テンセントの決算発表などのイベントにも注目が集まる。本土市場も今週は引き続き米中通商問題を巡る報道に左右される展開が続くそう。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位		
	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国海外発展 (00688)	27.10 7.11
2	CNOOC (00883)	12.70 6.19
3	石業集団 (01093)	20.95 5.70
4	吉利汽車 (00175)	15.54 4.58
5	シノベック (00386)	4.70 4.21
6	中銀香港 (02388)	28.20 3.87
7	サンズ・チャイナ (01928)	40.60 3.84
8	碧桂園 (02007)	11.56 3.77
9	ヘトロチャイナ (00857)	3.95 3.67
10	AIAグループ (01299)	82.40 3.65
▼騰落率下位		
	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	中国蒙牛乳業 (02319)	30.15 -5.19
2	Link REIT (00823)	85.10 -1.62
3	チャイナ・ユコム (00762)	7.68 -1.29
4	香港鉄道 (00066)	45.05 -1.10
5	恒隆地産 (00101)	17.18 -0.46
6	電能実業 (00006)	56.15 -0.18
7	九龍倉置業地産 (01997)	46.45 -0.11
8	ホンコン・チャイナガス (00003)	15.42 0.00
9	チャイナ・モバイル (00941)	64.30 0.08
10	長江インフラ (01038)	56.70 0.09

▼今週の期待材料

- ◆11日にアリババの独身の日セールで今年も取引額が過去最高を更新か、堅調な個人消費に期待高まる公算
- ◆10月の中国の輸出額が前年同月比0.9%減と予想より小幅な減少にとどまる、前月の3.2%減からも縮小
- ◆MSCIがA株の組入比率を15%から20%への引き上げを決定、27日の発効を前に先回り買いも

▼今週の懸念材料

- ◆中国商務部が追加関税の段階的撤廃で合意と発表、トランプ大統領は「合意していない」と否定
- ◆中国人民銀行の先週の公開市場操作で中期貸出制度を通じて差し引き35億元の資金を吸収
- ◆香港の抗議デモが激化、24日の香港区議会選挙を前に民主派議員の逮捕が相次ぐ

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 13日に7-9月期決算を発表、市場予想は5%増益
- ☆ 華能新能源 (00958) : 10月の発電量が10%増加、1-10月は8%増
- ☆ 中国生物製薬 (01177) : 中国企業指数の構成銘柄に12月9日付で新規採用
- ☆ 華潤ガス (01193) : 中国企業指数の構成銘柄に12月9日付で新規採用
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 10月の携帯端末用レンズセット出荷量が42%増加
- ☆ キングソフト (03888) : 13日に7-9月期決算を発表、市場予想は黒字転換
- ★ 中国中鉄 (00390) : 中国企業指数からの除外が決定、12月9日付で発効
- ★ 瑞声科技 (02018) : 19年1-9月期決算は47%減益、7-9月期は29%減益
- ★ 中国建材 (03323) : 中国企業指数からの除外が決定、12月9日付で発効
- ★ 美团点评 (03690) : 8日発表の定期入れ替えでハンセン指数構成銘柄への採用見送り

▼今週の主なイベント

- 11月11日(月)
- 【中国】独身の日
- 11月14日(木)
- 【中国】鉱工業生産、小売売上高(10月)、固定資産投資(1-10月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。